

町立病院は、適切な医療提供に24時間対応しています。

具合の悪い時はいつでもご相談ください。

☎0237-74-2211



町立西川町駅伝競走大会
ニシカワバレーボール部

NETWORK

にしかわ

2024
令和6年
9月号
No.822

主な内容

- P2 | 第70回西川町駅伝競走大会
- P11 | 令和6年度にしかわご長寿番付



第70回西川町駅伝競争大会 成績一覧(敬称略)

チーム成績

優勝	海味A	1時間44分15秒
準優勝	睦合A	1時間47分11秒
第3位	吉川A	1時間48分12秒
第4位	大井沢	1時間50分52秒
第5位	間沢A	1時間52分28秒
第6位	水沢	1時間53分50秒
第7位	入間	2時間03分10秒
第8位	海味B	2時間04分44秒
第9位	岩根沢A	2時間06分36秒
第10位	吉川B	2時間09分12秒
第11位	間沢C	2時間27分51秒
オープン	睦合B	2時間07分22秒
オープン	吉川C	2時間16分34秒
オープン	沼山	2時間16分39秒
オープン	綱取	2時間17分23秒
オープン	海味C	2時間20分28秒
オープン	岩根沢B	2時間24分15秒
オープン	間沢B	途中選手が抜けた区間があるため記録なし

最優秀選手賞

奥山陽斗(海味A)



チーム内優秀選手賞

海味A	井上 朋紀	吉川B	阿部 ゆま
睦合A	秋場 祐二	間沢C	板花 春雄
吉川A	松田 昇磨	睦合B	佐藤 威吹
大井沢	志田 瑛紀	間沢B	森 勇人
間沢A	鈴木 祥永	吉川C	押野 貴志
水沢	尾形 優斗	沼山	荒木 久隆
入間	吉田 廉	綱取	早坂 星海
海味B	井上 修一	海味C	山下 義一
岩根沢A	東海林 亨	岩根沢B	片倉 祐樹奈

区間優秀選手(区間賞)

第1区	井上朋紀(海味A)
第2区	奥山陽斗(海味A)
第3区	秋場祐二(睦合A)
第4区	鈴木祥永(間沢A) 【区間新】
第5区	菅野洸杜(睦合A) 工藤勇樹(吉川A)
第6区	鈴木喜一(海味A)
第7区	松田昇磨(吉川A)

永年出場選手表彰

5回出場	後藤雄大(海味)	鈴木喜一(海味)
	高橋雄三(吉川)	押野貴志(吉川)
	松田 隼(吉川)	荒木航洋(吉川)
	伊藤朔人(吉川)	
7回出場	菅野洸杜(睦合)	志田俊春(睦合)
	西 宏喜(海味)	早坂晴充(綱取)
	志田瑛紀(大井沢)	
10回出場	白田和穂(睦合)	井上修一(海味)
	叶 和美(岩根沢)	木村待地(水沢)
	田村友和(大井沢)	志田颯人(大井沢)
15回出場	荒木仁志(間沢)	日塔和人(間沢)
	小野彰人(間沢)	高野陽平(間沢)
	古澤 大(綱取)	片倉達也(岩根沢)
	荒木貴志(吉川)	
20回出場	郷野富之(間沢)	井場貴浩(水沢)
25回出場	大泉 誠(間沢)	大泉逸人(入間)
30回出場	新宮 智(吉川)	

【永年出場表彰選手(お詫び)】

第69回西川町駅伝競争大会において、「設楽正敏さん(睦合)」が永年出場35回表彰に該当しておりました。お詫びし、ご報告いたします。

親子出表彰

遠藤宣幸、旭(睦合)	奥山重昭、和樹(海味)
奥山竜也、陽斗(海味)	井上修一、朋紀(海味)
日塔和人、拓人(間沢)	早坂晴充、星海(綱取)
叶和美、拓真(岩根沢)	伊藤仁夫、沙紀(岩根沢)
荒木晋一、航洋(吉川)	鈴木征一郎、真央(沼山)
金子茂、拓哉(大井沢)	古澤孝良(岩根沢)、孝宏(海味)



8月25日、第70回西川町駅伝競争大会が町内で開催され、選手は7区間29.2キロのコースを駆け抜けました。10地区から18チーム128人のランナーが参加。そのうち7チームがオープン参加となりました。町内駅伝関係者へのアンケートにより、公民館の負担が大きいため、選手はもとよりサポートスタッフを揃えられない公民館ができたことなど、ア

ンケート結果の約8割の方々が新たな大会を望むという声を聞き、現行の公民館対抗形式での開催は今大会をもって最後となりました。7時30分、選手たちは大井沢支所前を号砲とともにスタート。各區間で選手たちは練習の成果を発揮し、暑いレースが繰り広げられました。徐々に暑さが厳しくなる中、選手たちはチームのために懸命に走り、タスキを繋ぎました。レースの結果、海味Aが1時間44分15秒で2年ぶりの優勝を飾りました。また、鈴木祥永選手(間沢A)が第4区の区間新記録を出しました。

第70回西川町駅伝競争大会



▲優勝した海味チームの皆さん





菅野大志の

「いどばた会議」 vol.26

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

1. 男子バレー部、ちっちな町の中学生が全国に！感動をありがとう！

今年、西川中男子バレーボール部は、山形県大会で1セットも落とさずに優勝！2度目となる全国の舞台に出場しました！

先日、全国大会から戻った男子バレー部3年生6名と顧問の今崎先生、伊藤保護者会長が来庁。選手と並んでみると「おやっ」と思いました。多くは170cm少し。決して高いとは言えない身長で全国に立ち向かったのか！と考えた時、さらに感動しました。

全国大会では、ほとんど私立が参加。なかにはクラブチームも。全国大会では、身長の高い相手チームと互角に、臆せず競い合っている試合をみて思わず落涙。私は中学生の時、陸上大会で「寒河江・河北に勝てるわけがない」と自分に負けていました。今の西川中は違う！**自信をもって戦う姿は、町民にも西川に携わる町外ファンにも勇気と感動を与えてくれました。**

ご指導いただいた白田豊コーチ、温かく見守ってくれた学校関係者・保護者会の皆さま、ありがとうございました。

蛇足ですが、私、少しバレーと縁があります。10年以上前、軽米町の活性化策を考える仕事をしていました。色々調べ、普段は読まない漫画も読みました。その漫画がバレーの漫画「ハイキュー!!」（作者が同町出身）。私が提案したのはその聖地巡礼観光でした。

今後、西川町は、部活動地域移行というピンチを、指導体制を充実させ移住政策（チャンス）に結びつけ、部活動も強い町にしていきたいと思えます！



▲後列左から阿部校長、伊藤保護者会長、今崎先生
前列西川中男子バレー部3年生

2. かせぐ力がついてきた！今後は道路など、生活基盤の強化を頑張ります！！

8月の花火大会アンケートの結果、7割以上の方々が、来年も同じ場所・時期に開催を希望。観覧席等を改善し、来年も開催。秋は、9/28（土）の温泉ガストロノミーin岩根沢、10/20（日）は、町に福寿館からお肉をご提供いただき、「月山和牛三酒まつり」を旧川土居小グラウンドで開催します！

先月、私は町駅伝大会に参加しました。その練習のため、約1か月、他の町の町道を中心に200km走りました。走りながら分かったのは、町道整備における違い。この2年間、かせぐ力を鍛え、資金獲得という形で表れてきました。

この資金を、これまでの病院の維持、高齢者支援、給食費無償化、長年実施できなかったお遊戯室の冷房設置などに対応しました。これからは、毎日の生活に欠かせない町道を整備することで、「この町に住んでよかった!」「西川の道路はきれいだ」を実感してもらえるように頑張ります。

これまでの年間の道路予算は3,000万円程度。令和6年度当初予算も3,000万円。9月補正予算で、かせいだ資金を活用し、区からご要望のあった海味・本道寺2か所の道路整備5,000万円の



▲本道寺町道視察

	令和3年度	令和6年度	増減
当初予算	54億円	75億円	+21億円
国の資金	6億円	17億円	+11億円
個人版ふるさと納税	1.5億円	5億円	+3.5億円
企業版ふるさと納税	200万円	6500万円	+6,300万円

今月の大ニュース!

『西川中男子バレー部！

全国大会出場おめでとう！勇気をもらいました』

ご登録お願いします！



▲町公式LINE



▲オープンチャット

追加予算を提出し、早期に着手します。配備したタブレット利用等により、国からの獲得資金と、職員の負担軽減に伴い対話や補助金申請の時間をいただき、私は、あと10年かけて町道・水道管を整備していきます。

3. 今年2回目の朝日連峰登山で思ったこと

7月、環境省の方々と、大井沢の日暮沢小屋をスタートし、清太岩山を経由した町と新潟県の堺・竜門山（11時間半、12.9km、標高差1,450m）までの日帰り登山を実施。

- ① 30年ぶりに会えた「ヒメサユリ」。朝日連峰の雄大さに心酔
- ② 西川町山岳会や大井沢の皆さまの利他の精神。本当にありがたいです！

登山道の細微にわたる補修、水たまり回避の板の設置、日暮沢小屋、竜門小屋の清掃などなど。

8月はシートゥーサミットで200名の選手が月山湖から月山頂上を目指して楽しんでいただきました。

9月は岩根沢の皆さまで管理いただいている清川行人小屋に泊まります。

4. 副町長も市町村職員向け研修講師を承りました

8月は、山形県からご依頼を受け、西川町の取組をお話しました。いずれもテーマは、国からの資金獲得です。おかげさまで国からの予算獲得割合は全国トップレベルになりました！

8/26(月)	財源は何とかなる！ つながりと熱意と 対話があれば	町長	部長・課長・ 補佐向け 110名
8/28(水)	デジタル田園都市国家 構想交付金の攻略法	副町長	担当職員 60名

9月以降も、平井卓也元デジタル担当大臣との講演会、末宗元総務省事務次官から依頼を頂き「地方再生フォーラム」で市町村代表としてお話し、町に資金がくるよう頑張ります🔥



内藤副町長による研修の様子▶



▲つながるくんで補助金を獲得した阿部将平さん



▲ヒメサユリ



▲登山コース

まちづくりNews

豪雪地での遠隔水道検針へ 2社と実証実験の協定締結

8月5日、町は冬季間に遠隔で水道メーター検針を行う実証実験について、NTTテレコム東北支店（仙台市、三浦文彦支店長代理）と（株）ティディー（酒田市、園部孝男代表取締役社長）の2社と協定を締結しました。機器提供をNTTテレコム、設置をティディーが行います。実験では無線での検針システムが雪の下で正常に機能するかを確認。数年の実験を経て、導入を検討します。実験は今冬から小山地区で行います。



▲左から三浦文彦支店長代理、園部孝男代表取締役社長

水道施設の安全を願って 西川町水道施設安全祈願祭

上小沼地区の上水道水源地で8月2日、安全祈願祭が執り行われました。祈願祭には地区関係者をはじめ、水源の水で月山自然水の製造を手掛ける西川町総合開発（株）の代表者などが出席しました。参加者は安全で安定した水道事業の運営を祈願するとともに、長年町民の生活を支え続ける水源に感謝の思いを捧げました。



▲祈願祭の様子

地域活性化起業人に齊藤悠さんを委嘱

町は、(株)BISUS（ビーサス（本社：東京都千代田区）の齊藤悠代表取締役を地域活性化起業人に委嘱し、8月7日、委嘱状交付式が行われました。同社は、環境・社会情報への算定・開示サービスや、CO2削減に向けて具体的な取組について提案、実施を行っています。齊藤さんには、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地方公共団体実行計画や温室効果ガス排出量の削減に関するところについてアドバイスいただきます。



▲委嘱状を受け取る齊藤悠さん

未来の農業を考える！ 町の農業を考える対話会を開催

8月8日、「西川の10年後の農業を考える対話会」がトラスで開催されました。対話会では、関係機関や認定農業者が集まり、町の農地の現況を表した地図を見ながら、10年後の農業について議論が交わされました。町では10年後の農地利用のあり方を示した「地域計画」を今年度中に作成することとしており、今後は各集落単位でも対話会を行い、計画策定を進めていきます。



▲町の農業のために意見が交わされた

町の「福祉バス」好評運行中！

ことし4月から、福祉バスの使用許可範囲などを大幅に緩和したことから、多くの団体やグループにご活用いただいています。利用分野としては、ミニデイ、介護予防教室、ではつてにこやか教室といった福祉事業が最も多く、次いでイベント、地域や老人クラブの視察研修などの利用も多くなっています。

■R6利用回数：50回（R5利用回数：37回 前年比135.1%）
■R6利用人数：869人（R5利用人数：597人 前年比145.5%）

これまで福祉バスをご利用いただいた団体の一例をご紹介します。

- ▽利用団体 本道寺・月岡公民館（参加者20名）
- ▽利用目的 視察研修
- ▽利用日 6月22日（土）
- ▽行先 慈恩寺テラス（寒河江市）、山形県産業科学館（山形市）等

利用者の声

・小規模で県内の研修に出かけるには福祉バスがちょうど良いサイズに感じました。乗車や降車の場所なども融通が利き、利用しやすかったです。

・コロナ禍を経て、5年ぶりの研修開催となりましたが、地域のみならずにぎやかにでかけることができました。



生物の多様性に考慮 持続可能なバイオマス発電を目指して

町が本道寺地区に建設を予定しているバイオマス発電所は、再生可能な自然資源を活用しつつ、脱炭素を図る施設を目指しています。一方で、燃料となる木を伐採することで森林内の環境が変化し、生物の多様性が失われることが心配されます。

そこで、生物多様性を考慮した、持続可能な発電事業を展開していくため、森林生態系を専門に研究する京都大学の徳地直子教授と新潟大学の本間航介准教授を招き、大井沢地区と本道寺地区でフィールドワークを実施しました。

フィールドワークでは伐採予定の森林を視察するとともに、地域の方に聞き取りを実施。その結果、西川町は本州でトップクラスの自然が残る貴重な地域であるが、身近すぎる自然の価値を町民にどのように伝えていくかが課題であると評価を受けました。

お二人には今後も専門的な見地から、町の森林活用にアドバイスをいただけます。



▲徳地教授と本間准教授からヒアリングを受ける



▲フィールドワークの様子

まちづくりNews

町の子育てを考える 子育て対話会を開催しました

8月9日ににしかわ保育園、8月27日にトラスで「子育て対話会」を開催しました。両対話会には、現在子育て中の方や子育てに興味のある方など、あわせて50名が参加しました。

対話会では、現在町が実施している訪問・相談支援や経済的支援、保育サービス等の子育て支援について説明を行った後、町に「あったら良いな」と思うサービスについて参加者から意見をを出していただきました。

「町内で遊べる大きな公園や屋内遊戯施設、プールの整備」、「小中学校、町民体育館の冷房設備の充実」、「一時預かりの土日利用」、「高校生のバスの無料化」、「子どもたちの居場所づくり（子ども食堂やまちの保健室）」など、たくさんの方の意見が出されました。この意見は今年度策定する「こども計画」に反映していきます。

また、今後も子育て対話会の実施を予定しています。町の子育て対策がより良いものになるよう皆さまの意見をぜひお聞かせください。



▲それぞれの対話会で活発な意見が交わされました

利用期限は令和6年9月30日まで！ — つながるクーポン設定と利用のお願い — 最初だけ、設定が必要です！お気軽にお電話下さい！

9月2日から町内の登録店舗で利用できる「つながるクーポン」5,000円の利用が始まっています。9月30日までの利用期限となっておりますので、お早めにご利用ください。

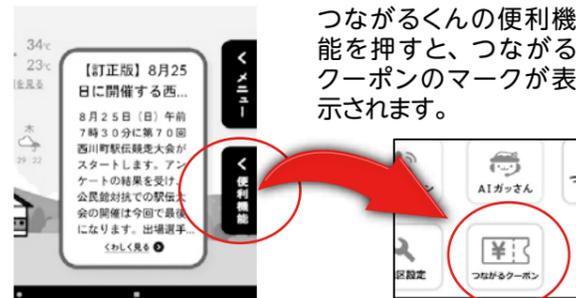
また、利用するためには、ご自宅の「つながるくん」、又はご自身のスマートフォンに設定が必要になります。役場からお届けしました設定手順をご確認のうえ設定をお願いします。

設定の不安な方は、トラスで設定のお手伝いをいたしますので、お気軽にお越しください。また、トラスに来られない方は、デジタル推進員がご自宅にお伺いし、設定のお手伝いをいたします。

この設定は今回だけです。次回からは設定を省略できるようになります。第2弾「つながるクーポン」も予定していますので、ご面倒でも設定にご協力ください。

つながるクーポン設定手順

- ①つながるくんの便利機能から、つながるクーポンを押す。
- ②役場から届いたログイン ID とパスワードを登録する。
- ③金色のクーポンが表示されたら登録完了です。



つながるくんの便利機能を押し、つながるクーポンのマークが表示されます。

つながるクーポン窓口

- 平日：9時～17時
080-7245-1892 080-7245-1868
(つなぐ課：高橋香菜子、伊藤あずさ、伊藤月子)
- 土日祝日：9時～20時30分 ●夜間：17時～20時30分
0237-85-0155 TRAS(トラス)



つながるクーポンのおかげで

- 職員負担 1/10 に! 100時間→10時間
- 事業者負担軽減 1/10 に!
削った時間は行事・対話に充てていきます!

沼山中岫配水池の 浄水処理装置設置工事が完成

7月30日、水道水の浄水処理装置「アクアレスキュー」の設置工事が完成しました。これは、(株)キッツ(本社・東京都港区、河野誠代表取締役社長)より企業版ふるさと納税を活用してご寄附いただいたものです。

設置により、膜ろ過を使用した浄水処理が可能となりました。今後、より安全安心な水道水の供給ができるようになります。



▲アクアレスキュー

水道事業の課題解決のため 実証実験に向けた現状の把握

水処理プラントの設計や維持管理・運営の業界大手であるメタウォーター(株)(本社・東京都千代田区、山口賢二代表取締役社長)が住民参加によるITツールを使った新たな水道施設の維持管理の実証実験を始めるため、7月23日から25日にかけて来町され、町の水道施設の現状と課題の把握を行いました。

今後、ITツールが水道施設維持管理の効率化と人手不足の解決につながるのか実証実験を行います。



▲町民、水道事業者を交えた交流会の様子

(敬称略)



猜野 りネ
(海味3 / 104歳)

横網

齊藤まさよ
(下堀 / 103歳)

地区	氏名	年齢		年齢	氏名	地区
海味3	猜野 シミ	102	大関	102	宮林ときよ	月岡
梅沢2	穀樂きみの	102	関脇	101	志田さく子	大井沢原
沼山2	荒木おみよ	101	前頭1	101	國分 克賢	沼山3
海味3	國井彦三郎	101	前頭2	100	古澤 ケイ	岩根沢
岩根沢	片倉 政雄	100	前頭3	100	吉見マサ子	熊野
上間沢	工藤 良子	100	前頭4	99	白田登一郎	入間2
入間3	大泉 ゆき	99	前頭5	99	押野 ちあ	吉川5
西岩根沢	庄司ふみ子	99	前頭6	99	片桐久美子	海味3
梅沢1	紫田シゲヨ	99	前頭7	98	前田おきよ	石田
海味3	武田 ちよ	98	前頭8	98	佐藤東海男	中上
熊野	後藤トモノ	98	前頭9	98	佐藤 たけ	入間1
上間沢	眞壁 たけ	98	前頭10	98	佐藤 啓一	中村北
海味3	平吹オタケ	98	前頭11	98	神 高雄	下堀
梅沢1	伊藤 房子	98	前頭12	97	伊藤 ひげ	梅沢1
海味3	森田登美子	97	前頭13	97	奥山ミチヨ	海味3
梅沢2	菅野 國雄	97	前頭14	97	三浦ミツエ	大井沢1
岩根沢	伊藤 みね	97	前頭15	97	工藤 宗一	沼山2



9月16日は「敬老の日」。長年にわたり社会につくされてきた高齢者を敬う日です。
町内にお住まいのご長寿の皆さんを大相撲の番付風にご紹介します。ご長寿の皆さん、これからも健康で幸せな人生をお送りください！

見て・聞いて・知って、
考えてみよう、西川のこと。

まちづくりNews

暑い夏も快適に遊ぶぞ！
にしかわ保育園にエアコン設置

夏場の気温上昇が顕著になっている昨今、幼い子どもたちが過ごす保育園では適切な室温管理が求められています。子どもたちの健康と安全を守る上で非常に重要です。
8月9日、にしかわ保育園のお遊戯室にエアコンが設置され、夏場でも快適にお遊戯室で遊べるようになりました。今回のエアコン設置は、国から獲得した交付金を活用したものです。
保育園の広いお遊戯室は、車（コンビカー）に乗ったり、たくさん走り回ったりと子どもたちに好評です。しかし、近年の気候では、7月から9月頃までは、熱中症が心配のため、遊ばせることができませんでした。
エアコン設置により、安全安心な環境で子どもたちが夏場でもお遊戯室で遊べるのが可能となりました。子どもたちが健康で快適に過ごせる環境を整えることは、保育の質を高め、子どもたちの身体的・精神的な成長にもつながると考えます。
今後とも、子どもたちがのびのび遊べる保育環境の整備に努めていきます。



▲元気に遊ぶ子どもたち



▲設置されたエアコン

おたすけ隊活動中！ ～町のお困り事を手伝います～

【活動内容】 4期：3名 (8月20日～9月2日)

5期：4名 (8月26日～9月13日)

町民	草刈り・栗の木の消毒
西川町立図書館	蔵書整理
（株）ローヤルエンジニアリング 子ども食堂カヌー体験	カヌー体験補助
町駅伝競走大会	写真撮影
つながるクーポン事業	つながるクーポン説明会
国道沿道の草刈り	コメリ付近
SEA TO SUMMIT	準備・自転車誘導班

町民	草刈り・薪セット作り 根曲り竹のつる取り
西川町立図書館	蔵書整理
つながるクーポン事業	つながるクーポン説明会
国道沿道の草刈り	コメリ付近
SEA TO SUMMIT	準備・自転車誘導班
フェリシア公園清掃	池の泥上げ



▲国道沿道草刈り



▲つながるクーポン説明会



▲自転車誘導



▲池の泥上げ

【お問い合わせ】 イノベーションハブ TRAS ☎：85-0155 担当 いそあい 磯合・横山

地域とともに歩む西川町立病院

医師を志す皆さんに実習の場を提供しています

前回は医療機関機能維持のための医師確保の話題を紹介しました。その他にも、当院は医学生など医師を志す皆さんの実習の場として積極的な受け入れを行っており、将来的な医師確保につなげようとしています。今回は8月と9月に受け入れを行った医学生の実習の様子を紹介します。



▲総看護師長からコロナ病床の説明を受ける増田さん

【山形県地域医療実習】
8月22日、東北医科薬科大学1年の増田純輝さんが実習を行いました。これは、医学生から地域医療への理解を深めてもらうことにより山形県内医療機関への勤務に結び付けようとする事業で、山形県が主催し、当院と県立中央病院が受け入れました。

【増田さん感想から】
地域医療とはどれほど過疎化が進む地域であっても1人でも診察を望む患者の方がいる以上なくてはならないものであり、地域住民の健康面のみならず生活面にも目を向け総合的に診察する必要があると感じました。

今回の見学は将来医師となつてから地域医療に従事することを考えている私にとってかけがえのない一日となりました。



▲ケアハイツ西川で説明を受ける山本さん（左）

【自治医科大学地域医療臨床実習】
9月2日から5日間にわたり、自治医科大学5年の山本晃大さんが実習を行いました。

同大学では、5年生を対象に学生の出身都道府県の卒業生が勤務する病院などで実習を行っており、今回は当院の山川医師の指導による実習を受け入れました。

【山本さんの感想から】
普段の外来診療や救急対応に加え、訪問診療といった地域医療ならではの経験をさせていただき、将来、山形に戻ってくる身として、とてもためになる貴重な経験になりました。

この経験を活かして、これからも勉学に励み、将来の山形に貢献できる医師になれるよう頑張っていきたいと思えます。



【研修医の秦野智晴先生からメッセージをいただきました】
今回7月22日から8月16日までという短い期間ではありましたが、地域医療研修という形で皆様方の診療に関わらせていただきました。

西川町立病院では、訪問診療や健診業務など急性期病院としての県立中央病院ではあまり馴染みのない医療を経験させていただきました。日々の診療の中で特に感じたのが、患者さんと病院スタッフの距離の近さです。病院スタッフが患者さんの生活背景を把握していることも多く、これが患者さんの生活に密着した医療の提供に繋がっていると強く感じました。

今回の研修で学んだことを生かして、医師として研鑽を積んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

~おめでとうございます~ Congratulations!

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。
※敬称略



▲西川中男子バレーボール部の皆さん

西川中男子バレー部が全国の舞台で活躍！

8月8日～10日にマエダアリーナ（青森市）で第54回東北中学校バレーボール大会が、8月22日～25日にセレン・ドリームアリーナと福井市体育館（いずれも福井市）で第54回全日本中学校バレーボール選手権大会が開催され、西川中男子バレー部が出場しました。

東北大会では練習の成果を発揮。見事準優勝に輝き、12年ぶりに全国の切符を掴みました。

全国大会では、残念ながら予選グループ戦で敗退となりましたが、全国の大舞台で素晴らしいプレーを行っていました。

鈴木紅葉さんが金メダル！県選手団全競技で唯一 2024北部九州インターハイ・カヌースプリント競技

8月5～9日に大分県で開催された令和6年度全国高等学校総合体育大会「2024北部九州インターハイ・カヌースプリント競技」で、町出身の高校生の皆さんが大活躍されました。特に、鈴木紅葉さん（谷地高3年・間沢）の女子カヤックシングル200m優勝は、本大会の山形県選手団全競技中、唯一の金メダル獲得の快挙となりました。

- 競技成績（入賞者のみ、敬称略）
- 500m競技
 - 男子カヤックペア▽6位 佐藤岳真（寒河江高3年・水沢）、奥山晃己（寒河江高3年・間沢）
 - 男子カヤックフォア▽8位 佐藤岳真、奥山晃己
 - 男子カナディアンシングル▽4位 伊藤直大（谷地高2年・吉川）
 - 男子カナディアンペア▽8位 伊藤直大
 - 女子カヤックシングル▽5位 鈴木紅葉（谷地高3年・間沢）
 - 女子カヤックペア▽4位 鈴木紅葉
 - 女子カヤックフォア▽2位 鈴木紅葉
 - 200m競技
 - 男子カヤックペア▽4位 佐藤岳真、奥山晃己
 - 男子カナディアンシングル▽6位 伊藤直大
 - 女子カヤックシングル▽1位 鈴木紅葉
 - 女子カヤックペア▽6位 鈴木紅葉
 - 女子カヤックフォア▽4位 鈴木紅葉



▲活躍を喜び合う選手の皆さん

保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



9月4日～6日の3日間、保育士という仕事に興味のある中学生3名がにしかわ保育園で職場体験を行いました。

初めましての時は、中学生の方が緊張しているようでした。保育園の子どもたちはお兄ちゃん、お姉ちゃんが大好きで、困るくらいくっついて離れない3日間でした。

「働く」ということを考えると大変さを感じていた中学生の皆さんでした。ぜひ保育士を目指してほしいですね。

「中学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんが職場体験に来てくれました」

保育園コーナー



▲お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に遊んだよ



▲避難訓練の様子

「保育園の先生を目指す学生が実習に来てくれました」

8月26日から2週間、保育士を目指している学生が保育実習をにしかわ保育園で行いました。実習の中で保育の難しさや、子どもへの関わり方の大切さを知り、悩みながら実習期間を過ごしていきました。子どもの育ちには、物的環境、人的環境すべての環境が大きく影響します。これからは子どもにかかわる大人として活躍してほしいです。



▲がんばってじゃがいもほったよ



ぼっかぼかのじゃがいもが大きくなりました。10月はさつまいもの収穫を予定しています。ぜひ、遊びに来てくだいね。

ぼっかぼかコーナー



**9・21
WORLD
ALZHEIMER'S
DAY**

■共に生き 共に歩もう 認知症 《9月21日は世界アルツハイマーデー》

2024年1月に認知症人が尊厳をもち、希望を持って暮らせる社会の実現に向けて、国の認知症へのこれからの取り組みをあきらかにした法律「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。

誰もが認知症の正しい知識をもち理解することで、偏見や差別が無くなり、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現につながります。

「新しい認知症観へ」

「何もわからない、何もできない」という認知症観から「希望をもって生きている」という新しい認知症観へ。

「認知症の人とともに」

認知症の人を特別視するのではなく、これまでと変わらず、でも少しの配慮をもって接してください。自分らしく生きることができる共生社会の実現に向けて進んでいきましょう。

■虫歯ゼロのおともだち 8月21日に行われた3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもたちを紹介します。



わが ひなと
和賀陽音さん



つちだ みおな
土田滯奈さん



たかの かんた
高野寛太さん



おかだ ゆうり
岡田結吏さん

伊藤貢先生の

元気アップ！ 運動教室 PART314



今月のテーマ：

筋力トレーニングのすすめ②

★背中筋力を強化しよう！(5～10回)

うつ伏せで両手を伸ばし、上半身をみぞおちまで持ち上げる。



低強度版



上半身をキープしたまま、両肘の上げ下げを繰り返す。



背中と肩甲骨周りの筋肉を意識する。

両手を下げ、上半身を持ち上げたら、ゆっくり床に戻る

●注意点●

- ①呼吸を止めずに(踏ん張らず)に行いましょう!
- ②体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
- ③可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。

国内の筋力トレーニング(以下、筋トレ)の実施率は9～29%で、18～19歳が最も多く、年齢が上がるにつれて減少するとされています。健康や体力には個人差があるため、各自の状態に合わせて調整する必要がありますが、健康づくりを目的とした筋トレの頻度については、健康増進効果が確認された筋トレの研究や、疾病発症および死亡リスクに関する報告から、「週2～3日」が推奨されています。

以前紹介したサルコペニアは加齢が主要因とされており、筋肉(骨格筋量)の低下は25～30歳頃から始まり、生涯を通じて進行するとされています。今の体づくりが将来を変えるかもしれません。

毎週水曜日の14時から、西川町民体育館で「楽楽運動教室(奇数週)」「ゆる楽運動教室(偶数週)」を開催しています。週2～3回の筋トレのうちの1回として、ぜひご利用ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参考・引用資料
厚生労働省HP 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023
<https://www.mhlw.go.jp/content/001194020.pdf>
生労働省生活習慣病予防のための健康情報サイト サルコペニア
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/exercise/ys-087.html>

地域おこし協力隊通信

「新しい経験」

今年の4月から地域おこし協力隊として活動している磯合勇斗（いそあいはやと）と申します。西川町には2024年1月に2週間ほど、除雪インターンで訪れました。その際に多くの町民の方と関わる機会があり、外から来た人に対しての受け入れが寛容ですごく温かい町であることも、面白い町だと感じ、協力隊になることにしました。

私の協力隊としての活動は園地の整備、おたすけ隊（インターン）の受け入れサポートです。春は山菜収穫、さくらんぼ収穫、夏は町のイベントや町民の困り事解決のお手伝いなど、さまざまな経験をとおたすけ隊の方々に提供することができました。このようなプログラムを通して、関係人口の創出をミッションとしています。実際に西川町に再度遊びに来てくれる方や移住する方がいて本当に嬉しく思っています。



▲根曲竹の収穫



▲おたすけ隊のアテンド

最後に、移住してから多くの町民の方からよくしていただき、本当に感謝しております。感謝の気持ちを行動で返せるように一生懸命頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

磯合 勇斗

第3子誕生、おめでとうございます！



志 田浩太郎さんと千佳さんご夫婦（海味）に第3子となる陽葵（ひなた）ちゃんが、4月30日に2534グラムで誕生しました。菅野町長がご自宅を訪ね、お祝い金を贈呈しました。名前の「陽葵」には、太陽のように明るく、まっすぐに育ってほしいという意味を込めたそうです。

3兄弟になってさらににぎやかになったことに、「大変だけど、子どもたちの日々の成長を見ることができて楽しい」と話す母の千佳さん。兄の浩希（ひろき）くんは「妹が増えたので、兄としての責任感をさらに持って、もうちょっとお手伝いができるように頑張りたい」と照れながらも力強く話してくれました。



図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ
西川小学校図書館 ☎85-0077



▲右から清野幸夫さん、長登紀元さん

第10回俳句を楽しむ会入賞作品発表

10回目となった「俳句を楽しむ会」に今年も多くの作品が寄せられました。一般の部44句、中学生の部159句、小学生の部162句の中から入賞された作品をご紹介します。

一般の部

特選句 銚（こだま）する火花は高くまた高く／清野幸夫
高ポイント賞 豆椀（も）げば迷惑そうに雨蛙／長登紀元

中学生の部

天賞 母の日に照れて言えないありがとう／後藤華愛
地賞 寄鍋が家族（みんな）の心あたためる／鈴木沙奈
人賞 かえるたち田んぼの中でコンサート／吉田有那

小学生の部

天賞 縁側でスイカ片手に空見上げ／前田結彩
地賞 ほたるがかり かぞくゆつくりあるこうか／宋 耶恩
人賞 七夕でかなうといねねがい事／山木この実

9月のおはなし会

日時：9月21日（土）
10時30分から

- ★ジャックとまめのき
- ★こいぬをつれたかりゅうど
- ★おつきさまってどんなあじ などなど...
こうさくもあります！

放課後子ども教室にしかわ

活動紹介

夏休みの期間、放課後子ども教室では、さまざまな体験を行い、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。夏休みの体験を通して、子どもたちの成長を一回りも二回りも感じることもできました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



奥山妙子さんによる紙芝居



じゃがいも収穫



ジェスチャーゲーム



工作教室



避難訓練

放課後子ども教室にご協力いただける方、子どもたちと一緒に活動したい持ち込み企画がある方など大募集中です！

【お問い合わせ】
まなぶ課 ☎0237-74-2114

皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課町民つなぐ係

☎ 0237-74-2112 ✉ tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

きれいな西川町で競技を 月山湖カヌースプリント競技場を清掃

8月31日・9月1日環境スポーツイベント「山形 月山湖 SEA TO SUMMIT 2024」が開催されました。開催前の8月18日、月山湖カヌースプリント競技場周辺の清掃活動が行われました。これは、町民有志団体の「西川きれいにし隊」の呼びかけで昨年に引き続き行われたもので、(株)ヤマコーの平井康博代表取締役社長をはじめ、ユトリアグループの社員や町民ボランティア約60名が参加。参加者は、駐車場や観客席の石段の雑草を草刈り機や鎌で丁寧に取り除きました。

同団体代表の山下義一さんは「SEA TO SUMMITに参加される皆さんに、きれいな西川町で競技をしていただきたいという思いから、この活動を行っています。暑い中、多くのボランティアの皆さんに参加いただき大変感謝」と話しました。



▲参加者の皆さん



▲観覧席の草を取り除く参加者

湖・里・山のつながりに思いを巡らせ自然を体感 山形月山湖SEA TO SUMMIT 2024

8月31日・9月1日、カヤック(カヌー)、自転車、ハイク(登山)で本町の魅力を味わう環境スポーツイベント「山形月山湖SEA TO SUMMIT 2024」が開催されました。昨年に引き続き2回目の今大会は、台風の影響により開催が危ぶまれましたが、無事に開催することができ、県内外から約190名が参加しました。

31日は交流センターあいべで環境シンポジウムが行われ、元環境事務次官の中井徳太郎さんが「月山湖、最上川水系の森里川海一流域の地域循環共生圏」をテーマに講演を行いました。シンポジウム終了後には、あいべ駐車場で参加者と町民ごちやませのビアガーデンが行われ、交流を深めました。1日はアクティビティが行われ、参加選手はカヤック約5キロ、自転車約13キロ、ハイク約3・5キロのコースを、本町の自然を満喫しながら、爽やかな汗を流しました。

1番目にゴールにたどり着いた牧野元さん(東京都八王子市)は、「天気が良くて涼しい中登れてよかった。自転車は辛かったが、2回目の参加でコースも知っているの力を抜けるので抜ぎながら無理せずゴールを目指した」と話しました。



▲参加者の皆さん



▲坂道を自転車で駆け上がる参加者の皆さん

戦没者に敬意と追悼を祈る 西川町戦没者追悼式

8月9日、交流センターあいべ大ホールで「令和6年度西川町戦没者追悼式」が行われました。ご遺族や町議員、区長、町の関係者などが参列し、黙祷や献花を行って本町出身の戦没者のご冥福を祈りました。

式の中で遺族会会長の齋藤勇さんは「今私たちが、戦争を知らない自由と平和の中で生活し、幸せな世の中でいられるのは、戦没された皆さまの多くの犠牲があったことを決して忘れてはなりません」とあいさつし、

尊い犠牲の上に今日の平和があることを次世代に語り継ぐことを改めて誓い、戦没者へ平和への祈りを捧げました。



▲式の様子

高校受験に向けて 2024「西川地域未来塾」開催

西川中3年生を対象とした夏期受験対策講座が今年も開催され、のべ58名が参加しました。これは、学力の向上及び学習の意欲向上を目的とした高校受験対策講座で、まなぶ課主催のもの。8月6日からあいべで全3回開催しました。

参加した生徒は「自分の課題に向き合うことができた」「講師の先生の説明がわかりやすく、苦手な分野も解くことができた」「秋期講座も参加したい」と話しました。



▲熱心に学ぶ生徒たち

大井沢「川じゃぼーん」

7月28日、大井沢河川公園で「川じゃぼーん2024」が開催され、約350名の方が来場され、岩魚のつかみ取りやテントサウナ体験など、大井沢の自然を満喫しました。取った岩魚は塩焼きでおいしく堪能。また、大井沢自然と匠館で開催された、かぶと虫釣り大会や「俺虫ノ秘蔵コレクション展」なども楽しんでいました。



▲大勢の家族連れで賑わう



▲全体トップでゴールした牧野元さん

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月17日の2種類同時発売!

発売期間 9/17(火)~10/17(木)

公益財団法人山形県市町村振興協会

二十歳を祝う会



8月14日、交流センターあいべ大ホールで「令和6年度西川町二十歳を祝う会」が開催されました。今回の対象者は、平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの男性18名、女性29名の合計47名。そのうち35名が出席しました。
参加者の皆さんは、仲間や恩師との再会を喜ぶとともに、二十歳の節目を祝いました。



編集発行/山形県西川町 西川町大字海味510 ☎0237-74-2111

印刷所/寒河江印刷(株) 寒河江市中央工業団地

この広報紙を再生紙を使用しております。

今月の表紙

8月23日、第54回全日本中学校バレーボール選手権大会が福井県福井市で開催され、西川中男子バレーボール部が出場しました。

同部は、予選グループ戦で惜しくも破れ、決勝トーナメントへは進めませんでした。全国の舞台で、はつらつとしたプレーを繰り広げました。(12頁に関連記事)



編集雑記

今年も厚さ厳しい夏となりましたが、9月に入って朝晩は肌寒く感じるようになってきました。寒暖差で風邪を引かないよう、体調管理に気を付けて過ごしていきたいですね。(伊藤)

LINE @nishikawa_town

X @nishikawatown

Instagram @nishikawatown

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。

9/1	現在の人口と世帯数	人口	男	2,240人	女	2,340人	計	4,580人	世帯数	1,806	()は前月比
				(±0)		(-5)		(-5)		(+5)	